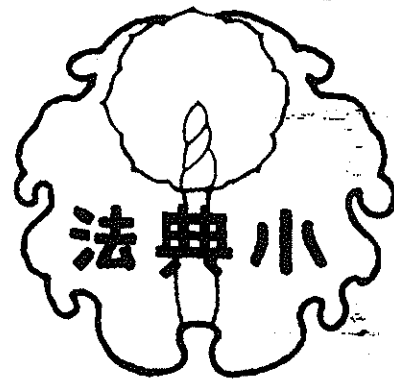


平成27年度

# 家庭学習のすすめ

# 学び・生活のきほん



本校の

『家庭学習のすすめ、学び・生活のきほんの基本形』です。

船橋市立法典小学校

## 1. 「家庭学習のすすめ」についての考え方

小学校の学習は、将来お子様が社会人として自立するための基礎となる大切なものです。学校でも学習内容が定着するように日々努力していますが、家庭学習を通して家庭との連携を図ることで、より確かなものになるのではないかと考えます。そこで、家庭学習のすすめを作成することとしました。

保護者の皆様には、お子様と一緒にご覧いただき、ご理解とご協力をお願い致します。

## 2. 基礎的・基本的な学習内容について

主として学校で学習する内容（教科書に記載されている内容）です。

特に、次のような学習内容は学年間でつながりをもっていますから、それぞれの学年で確実に身につけておくことが望ましいです。

- 教科書に出ているような文章をすらすら読むこと
- 教科書に出ている漢字を読んだり書いたりすること
- 教科書に出ているような算数の問題を解くこと

## 3. 家庭学習の方法について

### (1) 家庭学習のポイント

- |                           |   |        |
|---------------------------|---|--------|
| ①学習を始める時間を決めて、毎日必ず学習する。   | → | 学習の習慣化 |
| ②テレビ・音楽を消して、途中で遊ばないで学習する。 | → | 集中力の向上 |
| ③学習場所を整理整頓して、姿勢よく学習する。    | → | 効率化の向上 |
| ④学習が終わったら、次の日の準備をする。      | → | 忘れ物の防止 |

### (2) 家庭学習のステップアップ

ステップ1 ★学校の宿題ができる。

★家庭でも学習しようという気持ちになる。

ステップ2 ★学校の宿題を確実にできる。

★宿題以外にも少しずつ自主学習ができる。（予習も）

ステップ3 ★宿題が出なくても基本の学習ができる。

★必要性のある自主学習ができる

# かていがくしゅうのすすめ（1年生）

まいにち、がんばろう！  
しゅくだい+じしゅがくしゅう

めやす  
20～30分

はじめるまえに・・・

- ☆ れんらくちょうをみせ、がっこうからのおてがみを おうちのひとにわたしましょう。
- ☆ つくえのうえや まわりを せいとん しましょう。
- ☆ テレビや おんがくは けきましょう。

はじめに、しゅくだいをしましょう。

しゅくだいがおわったら、こんなことをしてみましよう。

- ☆ すらすらよみましよう。
  - ・こえにだして、きょうかしよを すらすら よめるようにしましよう。
  - ・「」 やてん (,) まる (。) に きをつけて よみましよう。
- ☆ ていねいにかきましよう。
  - ・ひらがな、カタカナ、かんじを ただしくかけるように、ノートにれんしゅうしましよう。
  - ・きょうかしよのぶんを、ただしくうつしましよう。
  - ・「～は」「～を」「～へ」をただしくつかって、さくぶんや につきをかきましよう。
- ☆ けいさんのれんしゅうをしましよう。
  - ・けいさんドリルや きょうかしよのもんだいを、ただしくできるようにくりかえし れんしゅうしましよう。
- ☆ じょうぎを じょうずに つかえるようにしましよう。

おわったら・・・

- ☆ ふではこの えんぴつを けずりましよう。
- ☆ あしたのよういを しましよう。
- ☆ つくえのうえや まわり、ランドセルをかたづけましよう。

(3) 家庭学習の時間のめやす

1～3年生 20～30分

4～6年生 40～50分

個人差がありますので、あくまでもめやすとして、捉えていただければと思います。

(4) 家庭学習の内容（こんな学習もあります）

国語の内容	算数の内容	その他の内容
○漢字練習 ○音読 ○漢字ドリル ○日記 ○意味調べ ○視写 ○詩や俳句の暗唱 ○テストやプリントの問題をもう一度解く ○国語辞典・漢字辞典を身近に置いて調べる。 など	○計算練習 ○計算ドリル ○教科書の問題 ○百マス計算 ○テストやプリントの問題をもう一度解く。 など	○勉強したことに関係のあることを資料集などで調べる。 ○日本地図・世界地図・地球儀を身近に置いて調べる。 ○自然や生き物とふれあい観察する。 ○授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる。 ○新聞の記事などに目を通す。 ○進んでお手伝いをする。 など

#### 4. おうちの方へのお願いについて

★家での声かけを大切にしてほしいです！

- ・お子様が学習していることを、はげましてあげてください。
- ・お子様がたずねてきたら、できる範囲で答えてあげてください。
- ・お子様が頑張った成果に目を通して、努力を認めてあげてください。

★答え合わせをする意味！

お子様にとって答え合わせは、「正解・不正解」を確かめるだけの活動ではなく、学習内容の理解に関わる重要な活動であると考えられます。「不正解」だった問題については、「どこが違っているのか」「どうして違ってしまったのか」をていねいに探ることにより、『自分の理解度』を把握し、『弱いところの補強』をすることによって『確かな学力』へとつながると考えられます。答え合わせができる学習内容でありましたら、是非、このプロセスを実行していただけるように声かけをお願いします。

学習習慣の定着の第一歩は  
基本的な生活習慣を身につけることです

早ね・早おき・朝ごはん

# かてい学しゅうのすすめ（2年生）

まい日、がんばろう！  
しゅくだい+じしゅ学しゅう

めやす  
20～30分

はじめるまえに・・・

- ☆ れんらくちょうを見せ、学校からのお手がみを おうちの人にわたしましょう。
- ☆ つくえの上や まわりを せいとん しましょう。
- ☆ テレビや 音がくは けしましょう。

はじめに、しゅくだいをしましょう。

しゅくだいがおわったら、こんなことをしてみましょう。

- ☆ すらすらよみましょう。
  - ・こえに出して、きょうかしよを すらすら よめるようにしましょう。
  - ・「」 やてん (,) まる (。) に 気をつけて よみましょう。
- ☆ ていねいにかきましょう。
  - ・ひらがな、カタカナ、かん字を正しくかけるように、ノートにれんしゅう しましょう。
  - ・きょうかしよの文を、正しくうつしましょう。
  - ・「～は」「～を」「～へ」を正しくつかって、さく文や につきを かきましょう。
- ☆ けいさんのれんしゅうをしましょう。
  - ・けいさんドリルや きょうかしよのもんだいを、正しくできるように くりかえし れんしゅう しましょう。
- ☆ じょうぎを上手につかえるようにしましょう。

おわったら・・・

- ☆ ふではこの えんぴつを けずりましょう。
- ☆ あしたのよういを しましょう。
- ☆ つくえの上や まわり、ランドセルをかたづけましょう。

# 家でい学しゅうのすすめ（3年生）

毎日、がんばろう！  
しゅくだい＋自しゅ学しゅう

めやす  
20～30分

はじめる前に・・・

- ☆ 学校からのお手紙をお家の人にわたしましょう。
- ☆ ランドセルの中をせい理しましょう。
- ☆ つくえの上やまわりをせいとんしましょう。
- ☆ テレビや音楽はけきましょう。

はじめに、しゅくだいをしましょう。

しゅくだいがおわったら、こんなことをしてみましょう。

- ☆ すらすら読みましょう。
  - ・声に出して、教科書をすらすら読めるようにしましょう。
  - ・「」やてん（、）まる（。）に気をつけて、気持ちをこめて読みましょう。
  - ・しゃことわざをあんしょうしてみましょう。
- ☆ 書きのれんしゅうをしましょう。
  - ・かん字の読み書きができるように、ノートにれんしゅうしましょう。
  - ・字の形、書きじゅん、おくりがなに気をつけて、ていねいに書くようにしましょう。
  - ・会話文をつかって、作文や日記を書きましょう。
  - ・わからないことばを、国語じてんなどでしらべましょう。
- ☆ 計算のれんしゅうをしましょう。
  - ・計算ドリルや教科書のもんだいを、正しくできるようにれんしゅうしましょう。
- ☆ 三角じょうぎや分どき、コンパスを正しくつかえるようにしましょう。
- ☆ 理科や社会の学しゅうで、きょうみをもったことをしらべましょう。
- ☆ べん強したことにかんけいすることを、じてんや図かんでしらべましょう。

おわったら・・・

- ☆ 筆箱のえん筆をけずり、明日の用いをしましょう。
- ☆ つくえの上やまわり、ランドセルをかたづけましょう。

# 家庭学習のすすめ（4年生）

毎日、がんばろう！  
宿題 + 自主学習

めやす  
40～50分

始める前に・・・

- ☆ 学校からのお手紙をお家の人にわたし、ランドセルの中を整理しましょう。
- ☆ つくえの上やまわりを整とんしましょう。
- ☆ テレビや音楽は消しましょう。

始めに、宿題をしましょう。

宿題が終わったら、こんなことをしてみよう。

- ☆ はっきり、すらすら読みましょう。
  - ・ 声に出して、教科書をすらすら読めるようにしましょう。
  - ・ 「」やてん（、）まる（。）に気をつけて、気持ちをこめて読みましょう。
  - ・ 詩やことわざを暗しょうしてみよう。
- ☆ 書きの練習をしましょう。
  - ・ 漢字の読み書きができるように、ノートに練習しましょう。
  - ・ 字の形、書きじゅん、送りがなに気をつけて、ていねいに書くようにしましょう。
  - ・ 会話文をつかって、作文や日記を書きましょう。
  - ・ わからない言葉を、国語じてんなどでしらべましょう。
- ☆ 計算の練習をしましょう。
  - ・ 計算ドリルや教科書の問題を、正しくできるように練習しましょう。
- ☆ 三角定ぎや分度き、コンパスを正しく使えるようにしましょう。
- ☆ 理科や社会の学習で、きょう味を持ったことを調べましょう。
- ☆ 勉強したことにかん係することを、事てんや図かんで調べましょう。
- ☆ 自分がきょう味を持ったことを、図かみや本で調べまとめましょう。

おわったら・・・

- ☆ 筆箱のえん筆をけずり、明日の用意をしましょう。
- ☆ つくえの上やまわり、ランドセルをかたづけましょう。

# 家庭学習のすすめ（5年生）

毎日、がんばろう！  
宿題 + 自主学習

めやす  
40～50分

始める前に・・・

- ☆ 学校からのお手紙をお家の人にわたし、ランドセルの中を整理しましょう。
- ☆ つくえの上やまわりを整頓して、テレビや音楽は消しましょう。
- ☆ 復習、できるようになりたいこと、調べてみたいことを決めましょう。

始めに、宿題をしましょう。

宿題が終わったら、こんなことをしてみよう。

- ☆ はっきり、すらすら読みましょう。
  - ・声に出して、教科書をはっきり、すらすら読めるようにしましょう。
  - ・句読点や会話文に気をつけて、情景や気持ちを考えて読みましょう。
  - ・詩や短文、俳句や短歌を暗唱しましょう。
- ☆ 書きの練習をしましょう。
  - ・漢字の読み書きができるように、ノートに練習しましょう。
  - ・字形、書き順、送りがなに気をつけて、ていねいに書きましょう。
  - ・わからない言葉を、辞書などで調べましょう。
  - ・会話文を使って、作文や日記を書きましょう。
  - ・ローマ字の読み書きになれましょう。
- ☆ 計算の練習をしましょう。
  - ・計算ドリルや教科書の問題を、正しくできるように練習しましょう。
- ☆ 三角定規や分度器、コンパスを正しく使えるようにしましょう。
- ☆ 理科や社会で学習したことについて、さらに調べましょう。
- ☆ 新聞を読んだり、きょう味のあるテーマについてまとめたりしましょう。
- ☆ 自分がきょう味を持ったことを、図かんや本で調べまとめましょう。

おわったら・・・

- ☆ 筆箱のえん筆をけずり、明日の用意をしましょう。
- ☆ つくえの上やまわり、ランドセルをかたづけましょう。



# 家庭学習のすすめ（6年生）

毎日、がんばろう！  
宿題 + 自主学習

めやす  
40～50分

始める前に・・・

- ☆ 学校からのお手紙をお家の人にわたし、ランドセルの中を整理しましょう。
- ☆ つくえの上やまわりを整頓して、テレビや音楽は消しましょう。
- ☆ 復習、できるようになりたいこと、調べてみたいことを決めましょう。

始めに、宿題をしましょう。

宿題が終わったら、こんなことをしてみましょう。

- ☆ はっきり、すらすら読みましょう。
  - ・声に出して、教科書をはっきり、すらすら読めるようにしましょう。
  - ・句読点や会話文に気をつけて、情景や気持ちを考えて読みましょう。
  - ・詩や短文、俳句や短歌を暗唱しましょう。
- ☆ 書きの練習をしましょう。
  - ・漢字の読み書きができるように、ノートに練習しましょう。
  - ・字形、書き順、送りがなに気をつけて、ていねいに書きましょう。
  - ・わからない言葉を、辞書などで調べましょう。
  - ・会話文を使って、作文や日記を書きましょう。
  - ・ローマ字の読み書きになれましょう。
- ☆ 計算の練習をしましょう。
  - ・計算ドリルや教科書の問題を、正しくできるように練習しましょう。
- ☆ 三角定規や分度器、コンパスを正しく使えるようにしましょう。
- ☆ 理科や社会で学習したことについて、さらに調べましょう。
- ☆ 新聞を読んだり、興味のあるテーマについてまとめたりしましょう。
- ☆ 自分が興味を持ったことを、図かんや本で調べまとめましょう。

おわったら・・・

- ☆ 筆箱のえん筆をけずり、明日の用意をしましょう。
- ☆ つくえの上やまわり、ランドセルをかたづけましょう。

# 学び・生活のきほん

## ①学習に必要な持ち物

◆毎日の学習に必要な持ち物です。忘れずに準備しましょう。

【筆箱に入れるもの】		
○けずった鉛筆5本	○定規	○消しゴム（白色）
○赤青鉛筆1本	○名前ペン	○かきかた鉛筆（1・2年）
【道具袋や机の中に入れるもの】		（必要に応じて）
○のり	○色鉛筆	○三角定規（2年生以上）
○はさみ		○コンパス（3年生以上）
○セロテープ	○分度器（4年生以上）	○30cmものさし
		○国語辞典

※ボールペン・マーカー・ホチキス等については、学年または担任の指示があった場合のみ使用します。

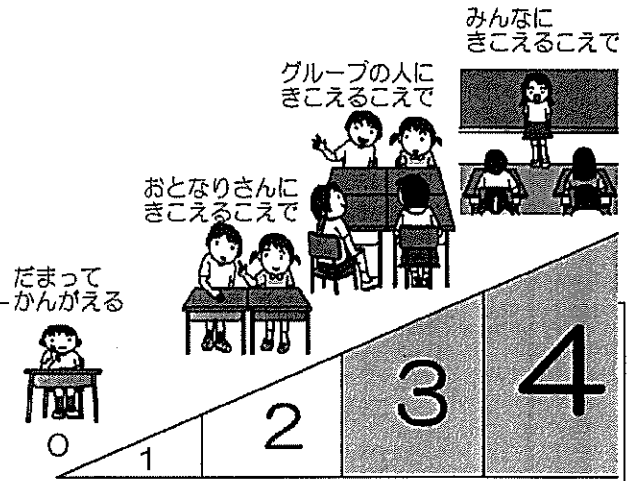
※学習に必要なものは、持ってきません。

## ②しっかりと考えを伝える

◆自分の考えをしっかりと伝えることで、

自分の理解を確かめます。

- きちんと立って話す。
- みんなの方を向いて話す。
- みんなに聞こえる声の大きさと話す。
- 最後まできちんと話す。



◆身につけさせたい発表の仕方

- ぼくは（わたしは）～ だと思います。
- わけは～ からです。

- ～さんに つけたいです。
- ～さんの考えに さんせいで、  
にっています。

- ～さんに しつもんがあります。

自分の考えをはっきりと話したり、友達の発表を聞いて発表したりするときに役立ちます。

聞く人も、とても聞きやすくなります。

- ～さんの考えに はんたいです。  
ちがいます。

### ③しっかりと話を聞く

◆人の話をしっかりと聞くことで、自分の理解が深まります。

- 話す人の方を向いて聞く。
- 話の途中で口をはさまず、話を最後まで聞く。
- うなずいたり、メモをとったりしながら聞く。

### ④学習に向かうために

◆学習の基本として、次のことを守りましょう。

- 挙手するときは、手をしっかりと伸ばす。
- 呼ばれたら、必ず返事をする。返事は、大きな声ではっきりとする。
- 席を離れるときは、いすを入れる。
- 次の時間の教科書やノートを準備してから休む。

### ⑤ノートについて

◆次の点を基本とし、学年に応じた方法でノートを使いましょう。

- ノートのサイズ、マス目の大きさ、罫線の広さは、学年にあったものを使用します。
- 下敷きを使用します。
- 1マスに1字ずつ、そろった文字を書きます。
- 線は定規を使って引きます。
- 本時のまとめは、赤で囲みます。
- 学習をふり返ったときに、わかりやすい・見やすいノートづくりをしましょう。

### ⑥生活について

◆「早ね・早おき・朝ごはん」を心がけましょう。

- 校帽を身につけて、通学路を歩いて登下校する。
- すすんであいさつをする。
- 校内では名札をつけ、廊下・階段は右側を静かに歩く。
- 身支度を整え、無駄な話はしないで掃除をする。
- 原則、忘れ物を学校に取りに来ない。どうしても必要な場合は5時30分まで。  
冬季は4時30分まで。保護者同伴でも6時まで。
- 自転車・キックボード等の乗り方に注意し、交通安全に気をつける。
- 夕方の市のアナウンスを聞いたなら家へ帰る。夕方の市のチャイムは家で聞く。